



## Cisco UCS リリース 2.1 での特権

初版 : 2012 年 11 月 16 日  
最終更新日 : 2012 年 11 月 16 日  
Part Number : OL-28363-01-J

**【注意】** シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意 ([www.cisco.com/jp/go/safety\\_warning/](http://www.cisco.com/jp/go/safety_warning/)) をご確認ください。

本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動 / 変更されている場合がありますことをご了承ください。

あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

このマニュアルには、Cisco UCS リリース 2.(1) の特権について説明する次の各セクションが含まれます。

- 「ロールベース アクセス コントロールおよび特権」 (P.1)
- 「特権」 (P.2)
- 「廃止された特権」 (P.14)
- 「アップグレードおよびダウングレードの影響」 (P.14)
- 「関連資料」 (P.16)

## ロールベース アクセス コントロールおよび特権

ロールベース アクセス コントロール (RBAC) は、ユーザのロールとロケールに基づいてユーザのシステム アクセスを制限または許可する方法です。ロールによってシステム内でのユーザの特権が定義され、ロケールによってユーザがアクセス可能な組織 (ドメイン) が定義されます。

Cisco UCS Manager では、ユーザに特権を直接割り当てません。代わりに、1 つ以上の特権を含むロールをユーザに割り当てます。ただし、ユーザにどのロールを割り当てるべきかを理解するには、そのロールに含まれる各特権がどのシステム リソースへのアクセスをユーザに許可するかを知っておく必要があります。

たとえば、**Engineering** および **Finance** のロケールが設定されている企業において、**Engineering** ロケールでサーバ管理者のロールが割り当てられているユーザは、**Engineering** ロケールのサーバ設定を更新することはできますが、**Finance** ロケールのサーバ設定は更新できません。ユーザが **Finance** ロケールのサーバ設定を更新できるようにするには、そのユーザに該当するロケールも割り当てる必要があります。

## 特権

### AAA (aaa)

この特権は、認証、許可、アカウントिंगに関連するプロビジョニング操作をユーザに許可します。これには、ユーザおよびロールの管理と、管理インターフェイスに公開されるサービスの設定が含まれます。

#### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- 特権 **ls-security** から継承されるすべてのタスク
- DNS プロバイダーと DNS ドメインの設定
- キーリングの設定。信頼できる認証局の証明書のインポート。証明書の生成とインポート
- SNMP ポリシー、SNMP ユーザ、SNMP トラップの宛先の設定
- UCS 管理接続の設定 : HTTP、HTTPs、SSH、Telnet、CIM、WS-MAN、イベント チャネル セキュリティ
- ユーザ、ロール、ユーザ ロケール、ユーザ セッション、ログイン バナー、認証ドメイン、認証プロバイダー (LDAP、RADIUS、TACACS) の設定
- 通信のポリシーがローカルで解決されるか、UCS Central で解決されるかの設定

### 管理者 (admin)

この特権は、Cisco UCS Manager のすべての操作へのフル アクセスをユーザに提供します。

#### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- この特権では、すべての操作にフル アクセスできます。

## 外部 LAN 設定 (ext-lan-config)

この特権は、イーサネット境界ポート、VLAN、LAN PIN グループ、イーサネット SPAN セッション、LAN ポリシー、および管理インターフェイスなどの、ファブリック インターコネクットの LAN 設定をユーザに許可します。

### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- 特権 **ext-lan-security** から継承されるすべてのタスク
- DNS プロバイダーと DNS ドメインの設定
- イーサネット PIN グループの設定
- ファブリック インターコネクット上のイーサネット境界ポートの設定。境界ポートへの VLAN の追加/削除
- イーサネット モニタリング セッション (SPAN) の設定
- ファブリック インターコネクットのシステム名の設定
- MAC エージング プロパティの設定。イーサネットのエンドホスト モードまたはスイッチング モードの指定。VLAN 圧縮のイネーブル化/ディセーブル化
- VLAN および VLAN グループの設定
- 管理インターフェイス モニタリング ポリシーの設定
- ファブリック インターコネクット上の管理インターフェイスの設定
- ファブリック インターコネクットまたは IO モジュールのイーサネット ポートのイネーブル化/ディセーブル化。ポート ラベルの設定
- サーバアダプタのイーサネット/FC/iSCSI ポートおよびポート チャネルのイネーブル化/ディセーブル化。ポート/ポート チャネル ラベルの設定
- 仮想 MAC アドレスの有効な範囲の指定

## 外部 LAN ポリシー (ext-lan-policy)

この特権は、イーサネット境界ポート、VLAN、LAN PIN グループ、イーサネット SPAN セッション、LAN ポリシー、および vNIC/vHBA 配置ポリシーなどの、ファブリック インターコネクットの LAN 設定をユーザに許可します。

### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- イーサネット PIN グループの設定
- ファブリック インターコネクット上のイーサネット境界ポートの設定。境界ポートへの VLAN の追加/削除
- イーサネット モニタリング セッション (SPAN) の設定
- MAC エージング プロパティの設定。イーサネットのエンドホスト モードまたはスイッチング モードの指定。VLAN 圧縮のイネーブル化/ディセーブル化
- VLAN および VLAN グループの設定

- vNIC/vHBA 配置ポリシーの作成/変更/削除
- ファブリック インターコネクต์または IO モジュールのイーサネット ポートのイネーブル化/ディセーブル化。ポート ラベルの設定
- サーバアダプタのイーサネット/FC/iSCSI ポートおよびポート チャネルのイネーブル化/ディセーブル化。ポート/ポート チャネル ラベルの設定
- 仮想 MAC アドレスの有効な範囲の指定

## 外部 LAN QoS (ext-lan-qos)

この特権は、イーサネットおよびファイバ チャネルのためにサービスの QoS クラスを設定し、イーサネット MTU を設定することをユーザに許可します。

### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- 特権 **ext-san-qos** から継承されるすべてのタスク

## 外部 LAN セキュリティ (ext-lan-security)

この特権は、NTP プロバイダーと、日付/時刻ゾーンの設定をユーザに許可します。

### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- NTP プロバイダー、日付/時刻ゾーンの設定

## 外部 SAN 設定 (ext-san-config)

この特権は、FC/FCoE 境界ポート、VSAN、SAN PIN グループ、およびファイバ チャネル SPAN セッションなどの、ファブリック インターコネクットの SAN 設定をユーザに許可します。

### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- 特権 **ext-san-policy** から継承されるすべてのタスク

## 外部 SAN ポリシー (ext-san-policy)

この特権は、FC/FCoE 境界ポート、VSAN、SAN PIN グループ、およびファイバ チャネル SPAN セッションなどの、ファブリック インターコネクットの SAN 設定をユーザに許可します。

## この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- ファイバ チャンネル PIN グループの設定
- ファブリック インターコネクトのファイバ チャンネルおよび FCoE ポートの設定。FC ポートへの VSAN の追加/削除。FCoE ネイティブ VLAN の設定
- ファイバ チャンネルのモニタリング セッションの設定
- VSAN の設定
- サービス プロファイル内のストレージ接続の設定
- ストレージ接続ポリシーの作成/変更/削除
- ファイバ チャンネルのエンドホスト モードまたはスイッチング モードの指定。FC トランキンング モードの指定
- 仮想 WWN アドレスの有効な範囲の指定

## 外部 SAN QoS (ext-san-qos)

この特権は、イーサネットおよびファイバ チャンネルのためにサービスの QoS クラスを設定し、イーサネット MTU を設定することをユーザに許可します。

## この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- サービスのイーサネットおよびファイバ チャンネル QoS クラスの設定。イーサネット MTU の設定

## 障害 (fault)

この特権は、障害ポリシー、Call Home ポリシー、および障害抑制ポリシーの設定をユーザに許可します。ユーザは、Cisco UCS Manager で障害を確認することもできます。

## この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- 障害への確認応答、障害ポリシーの設定 (フラッピング間隔、ソーク間隔、クリア/確認応答処理、制限、保持)
- Call Home ポリシーの設定。障害の発生時に Call Home イベントを送信するために使用
- 障害抑制ポリシーおよび抑制タスクの設定
- 障害ポリシーがローカルで解決されるか、UCS Central で解決されるかの設定

## サービス プロファイルの計算 (ls-compute)

この特権は、サービス プロファイルのほとんどの部分の設定をユーザに許可します。ただし、vNIC または vHBA の作成、変更、削除はできません。この特権を使用して、サーバ、ネットワーク、およびストレージのプロビジョニングの各アクティビティ間の強力な分離を強制できます。たとえば、ネットワーク管理者は vNIC を作成することができ、ストレージ管理者は vHBA を作成することができます。サーバ管理者はサービス プロファイルの他の要素をすべて設定することができます。

### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- 特権 **ls-server-oper** から継承されるすべてのタスク
- サービス プロファイルの関連付け/関連付け解除
- サービス プロファイル BIOS ポリシーの設定
- スケジュールの設定。スケジュールを使用して、一度だけまたは定期的に実行するタスクを後で開始させることができます。
- サービス プロファイルの vNIC/vHBA 配置の設定
- vHBA イニシエータ グループの設定
- サービス プロファイル内のサービス プロファイル ダイナミック vNIC の作成/変更/削除
- サービス プロファイル メンテナンス ポリシーの作成/変更/削除
- サービス プロファイル/テンプレートの作成/変更/削除。サービス プロファイルへのポリシーの割り当て。電源ポリシーおよび配置の制御。サービス プロファイルの保留中タスクの確認
- ホスト ファームウェア パッケージの作成/変更/削除
- サービス プロファイルのブート デバイス、ブート順、およびブート パラメータの指定

## サービス プロファイルの設定 (ls-config)

この特権は、サービス プロファイルの設定と、VM-FEX 環境の分散仮想スイッチ (DVS) の設定をユーザに許可できます。

### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- 特権 **ls-server** から継承されるすべてのタスク
- 分散仮想スイッチへのポート プロファイルの割り当て
- VMware vCenter の接続、データセンター、フォルダ、スイッチの設定
- VMware vCenter 暗号キーの設定

## サービス プロファイル設定ポリシー (ls-config-policy)

この特権は、ホスト ファームウェア パッケージ、ローカル ディスク ポリシー、ブート ポリシー、および Serial over LAN ポリシーなどの、サービス プロファイルに適用されるポリシーの設定をユーザに許可します。

## この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- 分散仮想スイッチへのポート プロファイルの割り当て
- サービス プロファイルの関連付け/関連付け解除
- Serial over LAN ポリシーの設定
- サービス プロファイルのブート ポリシーの設定
- VMware vCenter の接続、データセンター、フォルダ、スイッチの設定
- VMware vCenter 暗号キーの設定
- iSCSI 認証とプロトコル プロファイルの設定
- サービス プロファイル メンテナンス ポリシーの作成/変更/削除
- アダプタ ポリシーの作成/変更/削除（イーサネット、FC、および iSCSI）
- ホスト ファームウェア パッケージの作成/変更/削除
- ローカル ディスク ポリシーの作成/変更/削除
- 管理ファームウェア パッケージの作成/変更/削除。この機能は廃止されました。

## サービス プロファイル ネットワーク (ls-network)

この特権は、サービス プロファイル vNIC に適用されるネットワーク ポリシーおよびネットワーク要素の設定をユーザに許可します。サービス プロファイルに影響を与えるサーバ ポートなどの他のネットワーク要素も設定できます。

## この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- 特権 **ls-qos-policy** から継承されるすべてのタスク
- 分散仮想スイッチへのポート プロファイルの割り当て
- ファブリック インターコネクットのイーサネット サーバ ポートの設定
- LAN 接続ポリシーの設定。サービス プロファイル vNIC の設定、および vNIC の VLAN の追加/削除
- サービス プロファイル iSCSI vNIC の設定
- VLAN および VLAN グループの組織の権限の設定
- VM-FEX ポート プロファイル ポリシーの設定
- VMware vCenter の接続、データセンター、フォルダ、スイッチの設定
- iSCSI ブート パラメータの設定
- vNIC が明示的に定義されていない場合の、vNIC の動作ポリシーの設定
- vNIC テンプレートの設定
- ネットワーク制御ポリシーの作成/変更/削除
- サービス プロファイルのダイナミック vNIC ポリシーの作成/変更/削除
- サービス プロファイル内のサービス プロファイル ダイナミック vNIC の作成/変更/削除

- vNIC/vHBA 配置ポリシーの作成/変更/削除
- IO モジュールおよび FEX のリセット。IO モジュール/FEX ラベルの設定
- 仮想 MAC アドレスの有効な範囲の指定

## サービス プロファイル ネットワーク ポリシー (ls-network-policy)

この特権は、サービス プロファイル vNIC に適用されるネットワーク ポリシーおよびネットワーク要素の設定をユーザに許可します。

### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- 特権 **ls-qos-policy** から継承されるすべてのタスク
- ファブリック インターコネクットのイーサネット サーバ ポートの設定
- VM-FEX ポート プロファイル ポリシーの設定
- IP アドレス プールの設定
- MAC アドレス プールの設定
- vNIC テンプレートの設定
- ネットワーク制御ポリシーの作成/変更/削除
- サービス プロファイルのダイナミック vNIC ポリシーの作成/変更/削除
- サービス プロファイル内のサービス プロファイル ダイナミック vNIC の作成/変更/削除
- vNIC/vHBA 配置ポリシーの作成/変更/削除
- IO モジュールおよび FEX のリセット。IO モジュール/FEX ラベルの設定
- 仮想 MAC アドレスの有効な範囲の指定

## サービス プロファイル QoS ポリシー (ls-qos-policy)

この特権は、サービス プロファイルの QoS とフロー制御ポリシーの設定をユーザに許可します。

### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- 特権 **ext-lan-qos** から継承されるすべてのタスク
- QoS レート制限とフロー制御ポリシーの作成/変更/削除

## サービス プロファイル セキュリティ (ls-security)

この特権は、IPMI ポリシーの設定をユーザに許可します。



## この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- 特権 **ls-security-policy** から継承されるすべてのタスク

## サービス プロファイル セキュリティ ポリシー (ls-security-policy)

この特権は、IPMI ポリシーの設定をユーザに許可します。

## この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- IPMI ポリシーの作成/変更/削除

## サービス プロファイル サーバ (ls-server)

この特権は、サービス プロファイル ポリシーの設定をユーザに許可します。

## この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- 特権 **ls-server-oper** から継承されるすべてのタスク
- サービス プロファイルの関連付け/関連付け解除
- FC グループ テンプレートの設定
- LAN 接続ポリシーの設定。サービス プロファイル vNIC の設定、および vNIC の VLAN の追加/削除
- SAN 接続ポリシーの設定。サービス プロファイル vHBA の設定と、vHBA の VSAN の追加/削除
- サービス プロファイル BIOS ポリシーの設定
- サービス プロファイル iSCSI vNIC の設定
- スケジュールの設定。スケジュールを使用して、一度だけまたは定期的に実行するタスクを後で開始させることができます。
- サービス プロファイルの vNIC/vHBA 配置の設定
- vHBA が明示的に定義されていない場合の、vHBA の動作ポリシーの設定
- vNIC が明示的に定義されていない場合の、vNIC の動作ポリシーの設定
- サービス プロファイル内のサービス プロファイル ダイナミック vNIC の作成/変更/削除
- サービス プロファイル/テンプレートの作成/変更/削除。サービス プロファイルへのポリシーの割り当て。電源ポリシーおよび配置の制御。サービス プロファイルの保留中タスクの確認
- サービス プロファイルのブート デバイス、ブート順、およびブート パラメータの指定
- サービス プロファイル内で vNIC と vHBA が明示的に定義されていない場合に、vNIC/vHBA をハードウェアから継承するかどうかの指定

## サービス プロファイル サーバ操作 (ls-server-oper)

この特権は、サービス プロファイルの電源状態の制御をユーザに許可します。

### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- サービス プロファイルの電源状態の制御をユーザに対して許可

## サービス プロファイル サーバ ポリシー (ls-server-policy)

この特権は、サービス プロファイルの電源状態の制御、サービス プロファイルの関連付け/関連付け解除、サーバ関連ポリシーの設定をユーザに許可します。

### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- 特権 **ls-server-oper** から継承されるすべてのタスク
- サービス プロファイルの関連付け/関連付け解除
- サービス プロファイルのブート ポリシーの設定
- アダプタ ポリシーの作成/変更/削除 (イーサネット、FC、および iSCSI)
- ホスト ファームウェア パッケージの作成/変更/削除
- 管理ファームウェア パッケージの作成/変更/削除。この機能は廃止されました。
- サーバ関連ポリシーの作成/変更/削除：電源および電源配置、メンテナンス、BIOS、iSCSI プロファイル、vNIC/vHBA 配置

## サービス プロファイル ストレージ (ls-storage)

この特権は、サービス プロファイル vHBA に適用されるストレージ ポリシーおよびストレージ要素の設定をユーザに許可します。サービス プロファイルに影響する他のストレージ要素を設定することもできます。

### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- FC グループ テンプレートの設定
- SAN 接続ポリシーの設定。サービス プロファイル vHBA の設定と、vHBA の VSAN の追加/削除
- サービス プロファイル iSCSI vNIC の設定
- vHBA が明示的に定義されていない場合の、vHBA の動作ポリシーの設定
- vHBA テンプレートの設定
- ローカル ディスク ポリシーの作成/変更/削除
- ストレージ接続ポリシーの作成/変更/削除

- FC ゾーンのラベルの設定
- サービス プロファイルのブート デバイス、ブート順、およびブート パラメータの指定
- UUID の許容される範囲の指定
- 仮想 WWN アドレスの有効な範囲の指定

## サービス プロファイル ストレージ ポリシー (ls-storage-policy)

この特権は、サービス プロファイル vHBA に適用されるストレージ ポリシーおよびストレージ要素の設定をユーザに許可します。

### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- FC グループ テンプレートの設定
- サービス プロファイルのブート ポリシーの設定
- IQN アドレス プールの設定 (iSCSI の場合)
- WWN アドレス プールの設定
- サービス プロファイル内のストレージ接続の設定
- vHBA テンプレートの設定
- ローカル ディスク ポリシーの作成/変更/削除
- ストレージ接続ポリシーの作成/変更/削除
- vNIC/vHBA 配置ポリシーの作成/変更/削除
- UUID の許容される範囲の指定
- 仮想 WWN アドレスの有効な範囲の指定

## 操作 (operations)

この特権は、SEL バックアップ操作などのメンテナンス アクティビティの実行、Call Home、Syslog、およびログ レベルなどのシステム レベルのポリシーの設定、テクニカル サポート ファイルの作成をユーザに許可します。

### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- 特権 **ext-lan-security** から継承されるすべてのタスク
- 障害の確認
- SEL ログ ファイルの消去またはバックアップ (FEX、IO モジュール、CIMC)。SEL ログ ポリシーの設定
- コア ファイルのエクスポート ポリシーの設定。コア ファイルのダウンロード
- Call Home 機能の設定
- カタログ バックの設定による、使用するカタログの指定

- Syslog 機能の設定
- ファブリック インターコネクットのデバッグ ログ ファイルのログ レベルの設定
- 統計情報収集ポリシーの設定
- 設定、ファームウェア、およびモニタリングのポリシーがローカルで解決されるか、UCS Central で解決されるかどうかの設定
- 統計情報しきい値ポリシーの作成/変更/削除
- テクニカル サポート ファイルの生成およびダウンロード

## 組織管理 (org-management)

この特権は、組織階層の組織の設定をユーザに許可します。

### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- 組織の作成/変更/削除

## サーバ機器 (pn-equipment)

この特権は、電源装置の冗長性ポリシーの設定と、ネットワーク アダプタの電源状態の制御をユーザに許可します。

### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- 特権 **pn-maintenance** から継承されるすべてのタスク
- 電源装置の冗長性ポリシーの設定。PSU の冗長性ポリシーを UCS Central を介して解決できるかどうかの設定
- ネットワーク アダプタの電源状態の制御

## サーバメンテナンス (pn-maintenance)

この特権は、サーバの確認応答、ロケータ LED の設定、サーバの解放などの、物理サーバのメンテナンス操作の実行をユーザに許可します。

### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- シャーシおよび IO モジュールの確認。シャーシ ラベルおよびシャーシ ID の設定
- ブレード サーバおよびラック サーバの確認、解放、再稼働、および回復
- 診断の設定
- ロケータ、インジケータ、およびビーコンの LED の設定

- ファブリック インターコネクタまたは IO モジュールのイーサネット ポートのイネーブル化/ディセーブル化。ポート ラベルの設定
- サーバアダプタのイーサネット/FC/iSCSI ポートおよびポート チャネルのイネーブル化/ディセーブル化。ポート/ポート チャネル ラベルの設定
- サーバ メンテナンス操作の実行 :CIMC のリセット、KVM サーバのリセット、CMOS のリセット、診断割り込みの実行、サーバのリセット ブレードおよびラック サーバのラベルの設定
- IO モジュールおよび FEX のリセット。IO モジュール/FEX ラベルの設定
- サーバ DIMM エラーのリセット

## サーバポリシー (pn-policy)

この特権は、サーバ関連ポリシーの設定をユーザに許可します。

### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- シャーシおよび IO モジュールの確認。シャーシ ラベルおよびシャーシ ID の設定
- ブレード サーバおよびラック サーバの確認、解放、再稼働、および回復
- 分散仮想スイッチへのポート プロファイルの割り当て
- 電源装置の冗長性ポリシーの設定。PSU の冗長性ポリシーを UCS Central を介して解決できるかどうかの設定
- サービス プロファイル BIOS ポリシーの設定
- サービス プロファイル ディスクおよび BIOS スクラブ ポリシーの設定
- UUID プールの設定
- VMware vCenter の接続、データセンター、フォルダ、スイッチの設定
- VMware vCenter 暗号キーの設定
- 仮想マシンおよび仮想マシン vNIC 保持ポリシーの設定
- ロケータ、インジケータ、およびビーコンの LED の設定
- サーバ プール、サーバ プール ポリシー、およびサーバ プールの資格ポリシーの設定
- サーバ/シャーシ ディスカバリ、確認応答および接続のポリシーの設定。ブレード継承と自動設定ポリシーの設定
- サーバ/シャーシ ディスカバリ ポリシーを UCS Central を介して解決できるかどうかの設定
- ネットワーク アダプタの電源状態の制御
- サーバ メンテナンス操作の実行 :CIMC のリセット、KVM サーバのリセット、CMOS のリセット、診断割り込みの実行、サーバのリセット ブレードおよびラック サーバのラベルの設定
- IO モジュールおよび FEX のリセット。IO モジュール/FEX ラベルの設定
- サーバ DIMM エラーのリセット
- 診断の実行

## サーバセキュリティ (pn-security)

この特権は、現在使用されていません。

## 電源管理 (power-mgmt)

この特権は、電力グループ、電力バジェット、および電源ポリシーの設定をユーザーに許可します。

### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザーは、次のタスクを実行できます。

- 電力グループ、電力バジェット、および電源ポリシーの設定

## 廃止された特権

次の特権は Cisco UCS Manager によって現在使用されておらず、将来のリリースで廃止される可能性があります。

- pod-config
- pod-policy
- pod-security
- pod-qos
- ext-san-security
- ls-qos
- ls-ext-access

## アップグレードおよびダウングレードの影響

ここでは、Cisco UCS リリース 2.1 へのアップグレードまたはダウングレードが与える、このリリースで導入された新しいロールと特権への影響について説明します。

- 「アップグレードがロールと特権に与える影響」 (P.14)
- 「ダウングレードが新しいロールに与える影響」 (P.15)
- 「ダウングレードが新しい特権が割り当てられたユーザーに与える影響」 (P.15)
- 「ダウングレード後にアップグレードして Cisco UCS リリース 2.1 に戻す場合の影響」 (P.15)

## アップグレードがロールと特権に与える影響

以前のリリースから Cisco UCS 2.1 に Cisco UCS Manager をアップグレードすると、次のことが起こります。

- server-compute ロールが Cisco UCS Manager のデフォルト ロールのリストに追加されます。デフォルトで、次の特権が server-compute ロールに割り当てられます。

- サービス プロファイルの計算 (ls-compute)
- サービス プロファイル サーバ操作 (ls-server-oper)
- サービス プロファイル サーバ ポリシー (ls-server-policy)
- 次の新しい特権が、新規または既存のロールに追加できる特権リストに追加されます。
  - 組織管理 (org-management)
  - サービス プロファイルの計算 (ls-compute)

## ダウングレードが新しいロールに与える影響

Cisco UCS Manager を Cisco UCS リリース 2.1 から以前のリリースにダウングレードする場合は、次のことが起こります。

- server-compute ロールに変更を加えていない場合、そのロールは削除され、ダウングレードされた Cisco UCS Manager で使用できなくなります。このロールを持つすべてのユーザに、読み取り専用の特権が割り当てられます。
- 特権を追加または削除して server-compute ロールをカスタマイズした場合、server-compute ロールはダウングレードされた Cisco UCS Manager に残り、ロールに追加された特権を保持します。
- server-compute ロールに、Cisco UCS リリース 2.1 で追加された特権のいずれかが含まれている場合、これらの特権はダウングレード時にロールから削除されます。

## ダウングレードが新しい特権が割り当てられたユーザに与える影響

Cisco UCS リリース 2.1 から以前のリリースに Cisco UCS Manager をダウングレードする場合、新しい特権はダウングレードされた Cisco UCS Manager では使用できません。新しい特権を含むロールが割り当てられたユーザには、次のことが起こります。

- ロールに以前のリリースで使用可能なその他の特権が含まれている場合、ロールおよびユーザにはそれらの特権が保持されます。
- ロールに以前のリリースで使用可能なその他の特権が含まれていない場合、ロールおよびユーザには読み取り専用の特権が割り当てられます。

## ダウングレード後にアップグレードして Cisco UCS リリース 2.1 に戻す場合の影響

Cisco UCS リリース 2.1 をダウングレードした後に、Cisco UCS Manager をアップグレードして Cisco UCS リリース 2.1 に戻す場合、新しいロールまたは特権が割り当てられていたユーザには次のことが起こります。

- server-compute ロールがダウングレード中に削除された場合、ユーザは読み取り専用の特権を保持します。ユーザに server-compute ロールを再割り当てする必要があります。
- server-compute ロールがダウングレード中に削除されなかった場合、ユーザは以前のリリースからの特権を保持します。ただし、サービス プロファイルの計算 (ls-compute) 特権はそのロールに再割り当てされません。server-compute ロールにその特権を手動で割り当てる必要があります。server-compute ロールに割り当てられている他の特権はすべて保持されます。

- ユーザにサービス プロファイルの計算 (**ls-compute**) または組織管理 (**org-management**) のいずれかのカスタム ロールが割り当てられていた場合、ユーザは読み取り専用の特権を保持します。カスタム ロールに手動で新しい特権を割り当てる必要があります。

## 関連資料

詳細については、『[Cisco UCS Documentation Roadmap](#)』の関連資料を参照できます。

## マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報については、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。



©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料の記載内容は2008年10月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先: シスコ コンタクトセンター

0120-092-255(フリーコール、携帯・PHS含む)

電話受付時間: 平日 10:00~12:00、13:00~17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>